

「金融商品の販売にかかる成果指標（K P I）」の公表について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、お客さまに対するより良い金融商品・サービスの提供を促進する観点から、「＜七十七＞お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を制定しておりますが、このたび、2021年3月19日付で公表した「2021年度『顧客本位の業務運営に係わる実践計画』」に基づき、「金融商品の販売にかかる成果指標（K P I）」の公表を行いますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「金融商品の販売にかかる成果指標（K P I）」の内容

別紙「金融商品の販売にかかる成果指標（K P I）」のとおり

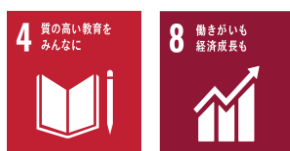
注. 当行ホームページのほか、年度毎に作成する「統合報告書」においても公表いたします。

2. 実施日

2021年6月4日（金）

以 上

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明しました。



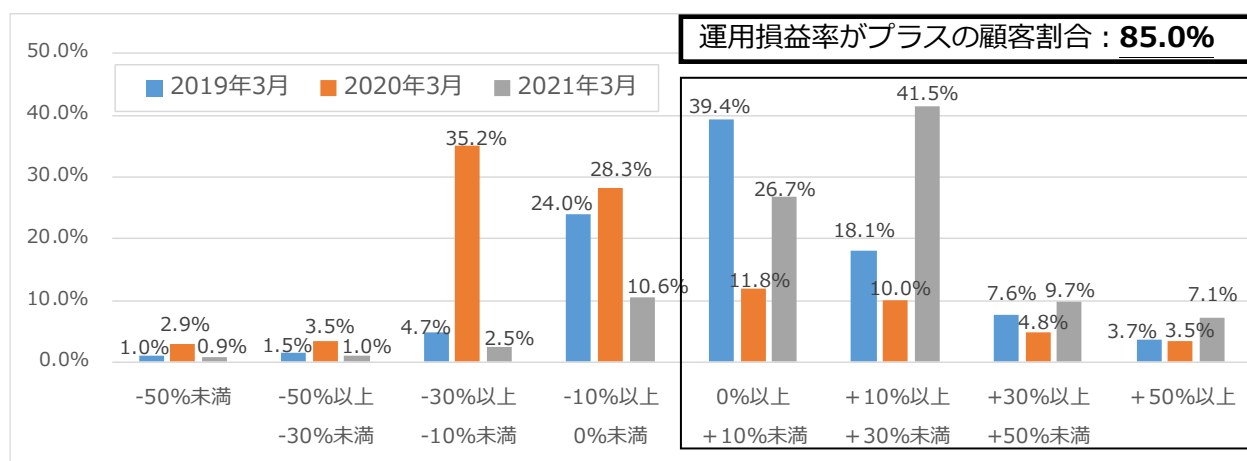
(別 紙)

金融商品の販売にかかる成果指標（K P I）

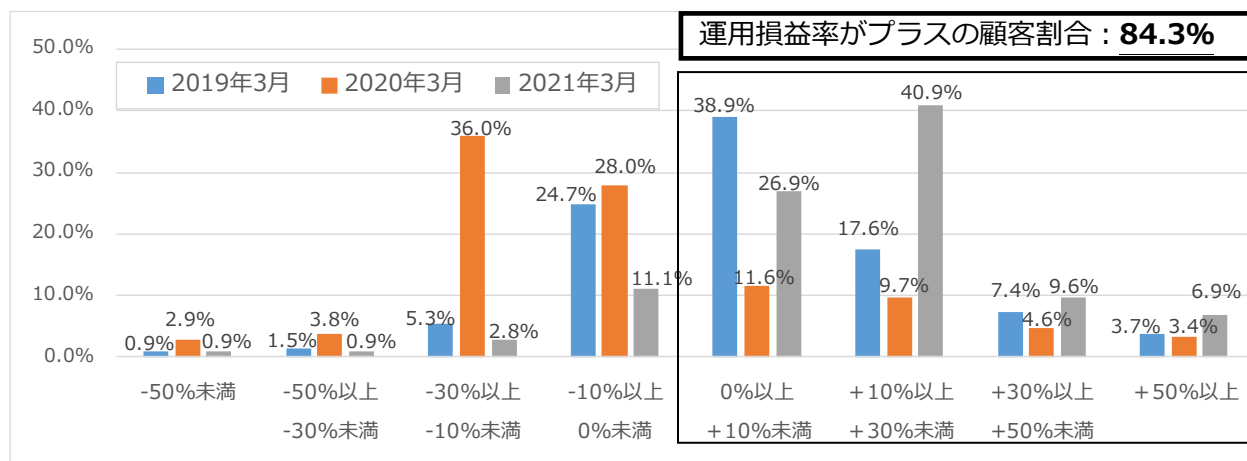
お客さまにふさわしいサービスの提供

- ・2021年3月末時点で投資信託を保有しているお客さまの運用損益別顧客比率は、約85%のお客さまが運用益を得ています。
- ・また、グループ会社の七十七証券株式会社を含めたお客さまの運用損益別顧客比率も参考として開示いたします。今後も、当行と七十七証券株式会社の連携（銀証連携）を通じて、お客さまの多様化する資産形成・運用ニーズを捉えた金融商品・サービスをご提供いたします。

<投資信託の運用損益別顧客比率（当行）>（共通K P I）



<投資信託の運用損益別顧客比率（当行＋七十七証券株式会社）>



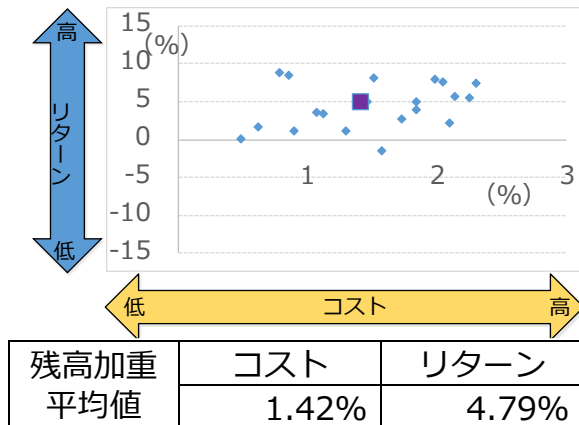
お客さまにふさわしいサービスの提供

- ・投資信託の預り残高上位 20 銘柄について、コストとリターン、リスクとリターンを開示いたします。今後もお客さまに対しては、市場環境の変化等を踏まえつつ、適切な提案およびアフターフォローを行ってまいります。

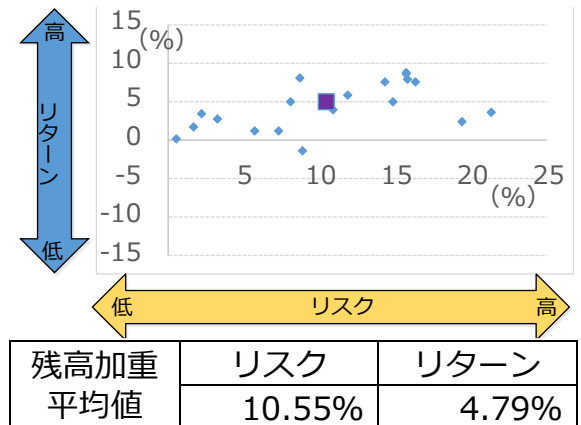
<投資信託残高上位 20 銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン> (共通 K P I)

コスト・リターン

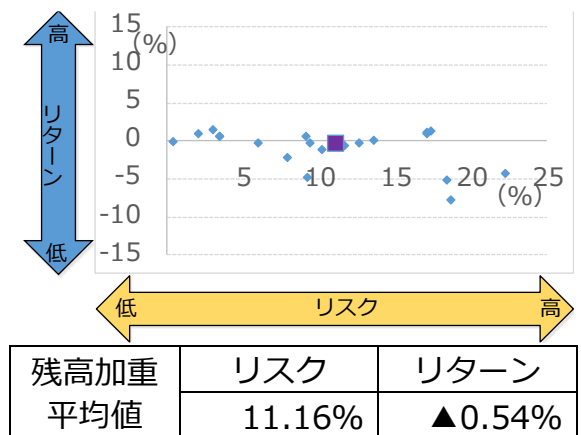
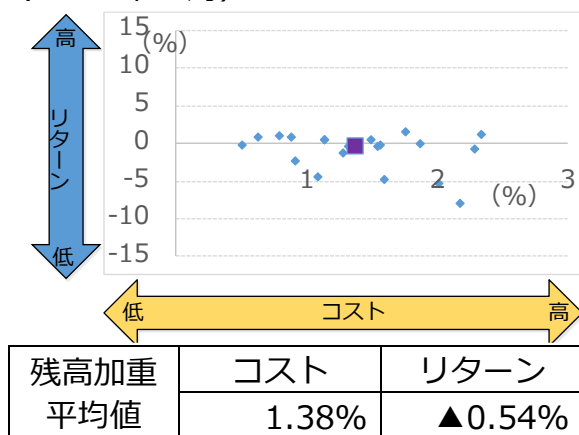
(2019 年 3 月)



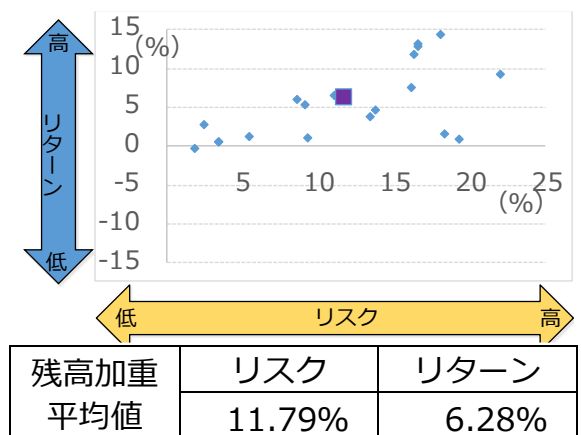
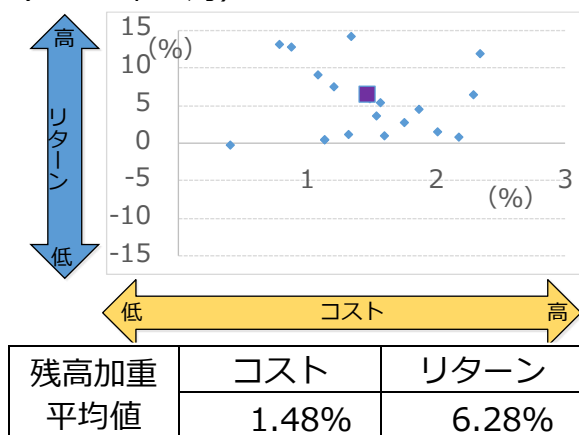
リスク・リターン



(2020 年 3 月)



(2021 年 3 月)



(参 考) 投資信託残高上位 20 銘柄

(単位：％)

銘柄名	コスト	リスク	リターン
インデックスファンド 2 2 5	0.79	16.58	13.27
財産 3 分法ファンド (不動産・債券・株式) (毎月分配型)	1.49	8.66	5.95
ピクテグローバルインカム株式ファンド (毎月分配型)	1.87	13.78	4.63
東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	1.14	3.45	0.58
フィデリティ・U S ハイ・イールド・ファンド	2.29	11.06	6.53
三菱 U F J 外国債券オープン (毎月分配型)	1.32	5.51	1.2
投資のソムリエ	1.76	2.52	2.82
トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	1.09	22	9.24
三菱 U F J 豪ドル債券インカムオープン	1.6	9.34	1.14
ゴールドマン・サックス米国 R E I T ファンド B コース	2.01	18.33	1.66
J P M アジア株・アクティブ・オープン	2.34	19.61	21.1
フィデリティ・日本成長株・ファンド	2.34	16.36	11.91
三菱 U F J J リートオープン (3 か月決算型)	1.54	13.4	3.73
東京海上・円資産バランスファンド (年 1 回決算型)	1.14	3.46	0.59
野村円債投資インデックスファンド	0.41	1.9	▲0.24
日経 2 2 5 ノーロードオープン	0.88	16.58	12.93
GS グローバル REIT ポートフォリオ (毎月分配型)	2.18	19.27	0.96
グローバル・ハイインカム・ストック・ファンド	1.21	16.13	7.55
インデックスファンド N Y ダウ 3 0 (アメリカ株式)	1.34	18.1	14.37
のむラップ・ファンド (普通型)	1.57	9.18	5.41

注. 2 0 2 1 年 3 月末時点で設定後 5 年以上の投資信託が対象

○コ ス ト：当行の投資信託申込手数料率上限の 1 / 5 と信託報酬率の合計値

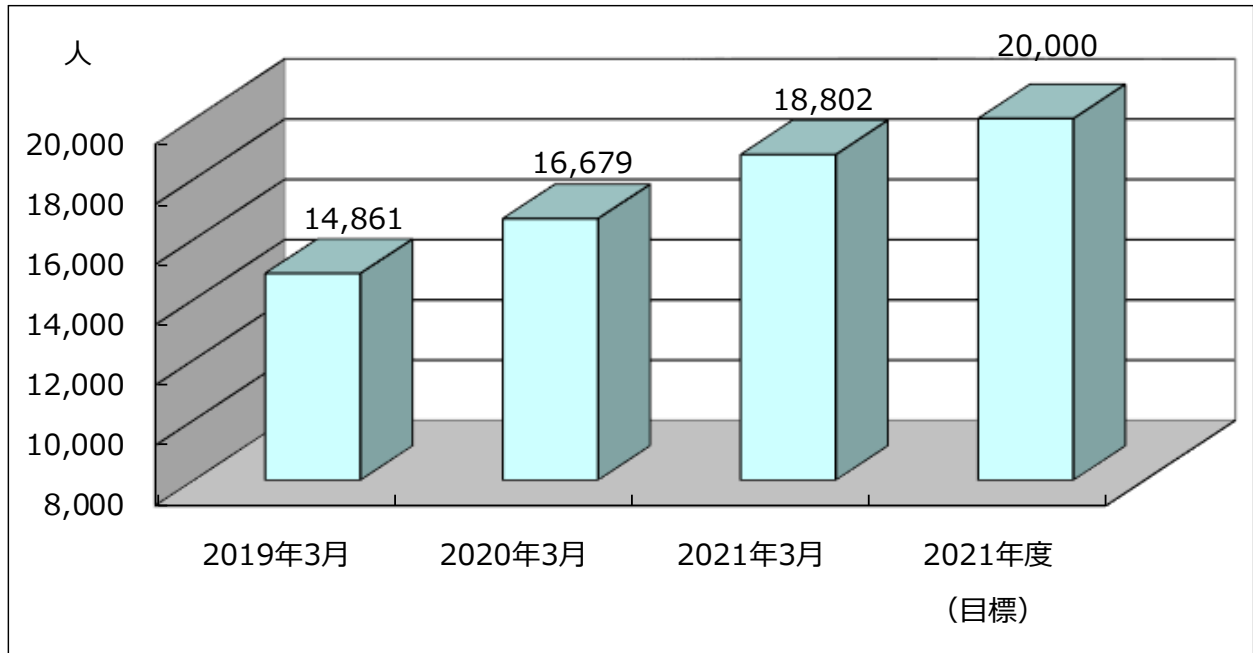
○リターン：過去 5 年間のトータルリターン (年率換算)

○リ ス ク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)

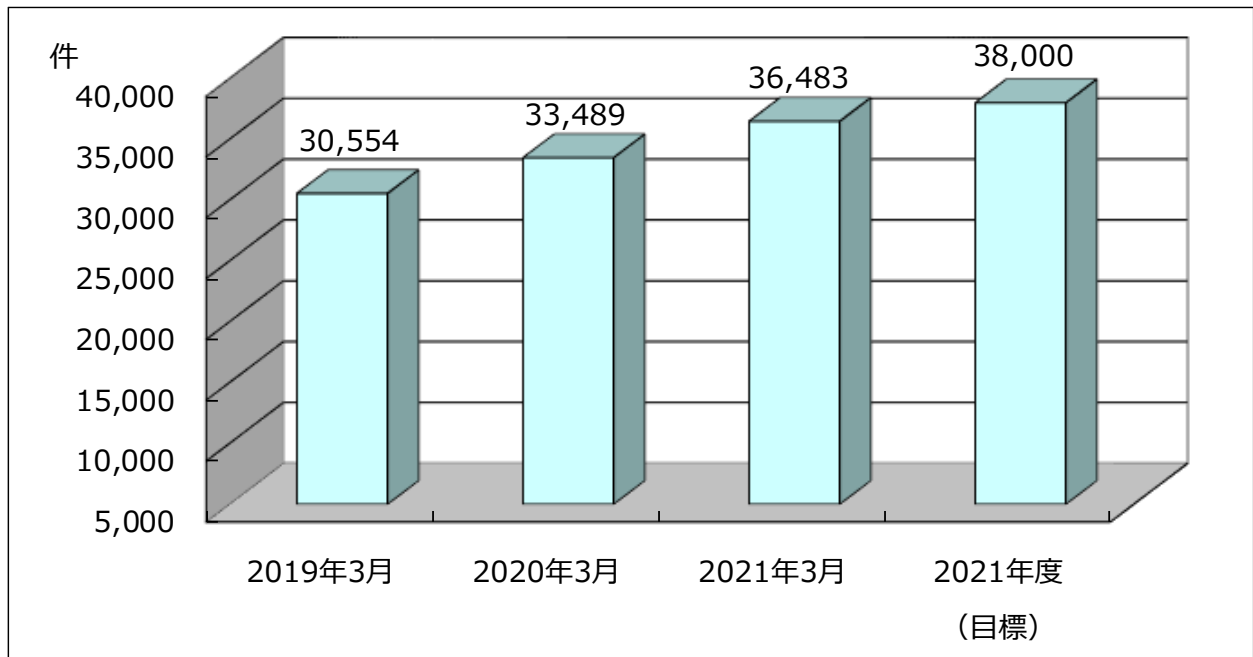
お客さまにふさわしいサービスの提供

- ・お客さまの資産状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズに応じ、お客さまにふさわしい金融商品・サービスの組成、選定および販売・推奨等を行います。
- ・特に、お客さまの資産形成に有効な＜七十七＞積立投信やNISA等の非課税口座の提案を積極的に行ってまいります。

＜＜七十七＞積立投信の契約者数＞



＜非課税口座（NISA等）開設件数＞



お客さまにふさわしいサービスの提供	
・ 当行では、お客さまのライフイベントに応じた資産運用提案を行っており、投資信託の各商品をバランスよく提案しております。	

< 投信販売額上位 10 銘柄（2020 年度） >

（単位：百万円、％）

商品名 (投信会社名)	商品種類	販売額	割 合
日経 225 ノーロードオープン (アセットマネジメント One)	国内株式型	5,320	24.7
One 円建て債券ファンド 2021-03 (アセットマネジメント One)	海外債券型	3,393	15.7
インデックスファンド 225 (三菱 U F J 国際投信)	国内株式型	1,985	9.2
投資のソムリエ (アセットマネジメント One)	バランス型	1,979	9.2
トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド (三井住友 D S アセットマネジメント)	国内株式型	742	3.4
J P M アジア株・アクティブ・オープン (J P モルガン・アセット・マネジメント)	海外株式型	689	3.2
インデックスファンド J P X 日経 400 (日興アセットマネジメント)	国内株式型	655	3.0
インデックスファンド N Y ダウ 30 (アメリカ株式) (日興アセットマネジメント)	海外株式型	534	2.5
ひふみプラス (レオス・キャピタルワークス)	海外株式型	473	2.2
グローバル 3 倍 3 分法ファンド (1 年決算型) (日興アセットマネジメント)	バランス型	373	1.7
上位 10 銘柄小計		16,143	74.8
上記以外の商品小計		5,446	25.2
販売額合計		21,589	100.0

お客さまにふさわしいサービスの提供	
・お客さまの多様なニーズに対応する目的から、投資信託 77 商品、生命保険商品 31 商品を取り揃えております。	

<投資信託・生命保険商品のラインナップ数>

投資信託			生命保険		
	取扱商品数	比率		取扱商品数	比率
国内債券	1	1.3%	一時払	円 建	5 16.1%
国内株式	11	14.3%		変額個人年金	0 0.0%
国内 R E I T	1	1.3%		定額個人年金	2 6.4%
海外債券	15	19.5%		終 身	3 9.7%
グローバル	8	10.4%		外貨建	13 41.9%
先進国	4	5.2%		年 金	3 9.7%
新興国	3	3.9%		終 身	10 32.2%
海外株式	14	18.2%	平準払	合 計	18 58.0%
グローバル	8	10.4%		終 身	3 9.7%
先進国	5	6.5%		医療・がん	6 19.4%
新興国	1	1.3%		介 護	1 3.2%
海外 R E I T	6	7.8%		学 資	0 0.0%
バランス型	25	32.4%		収入保障	3 9.7%
その他	4	5.2%		合 計	13 42.0%
総合計	77	100.0%	総合計		
			31 100.0%		

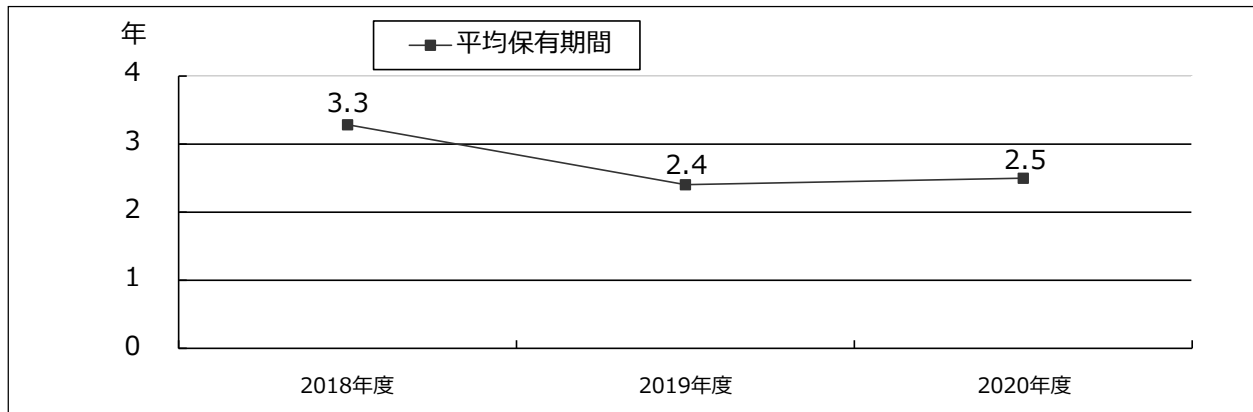
注. 職場積立 N I S A 専用商品、つみたて N I S A 専用商品は除く。

注. ほけん専用窓口のみで取扱う商品は除く。

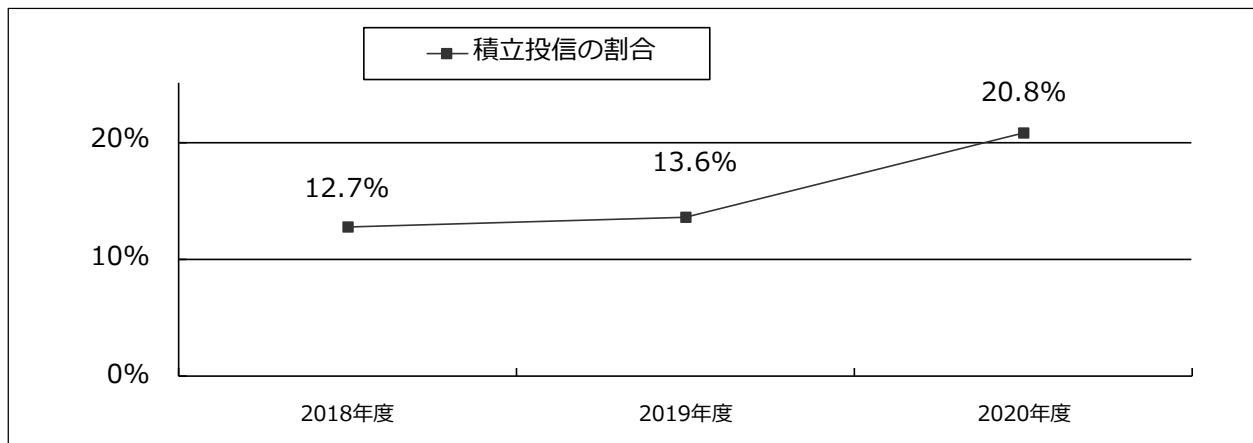
お客さまにふさわしいサービスの提供

- ・お客さまのライフイベントに応じた長期、積立、分散投資による安定的な資産形成のご支援として、＜七十七＞積立投信や資産形成に適した商品の提案を積極的に行っております。

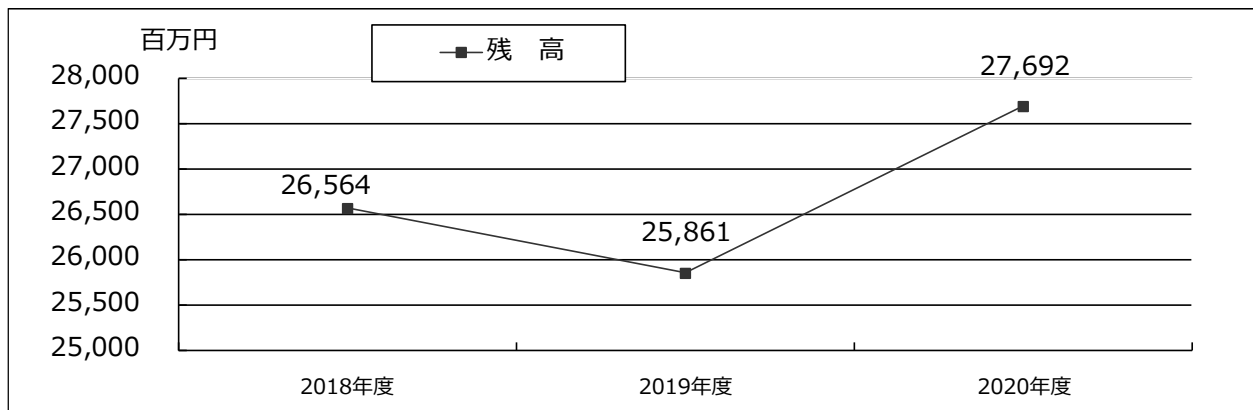
＜投資信託の平均保有期間＞



＜投資信託の販売に占める積立投信の割合＞



＜資産形成に資する投資信託商品（バランス型ファンド、つみたてNISA、職場積立NISA）の残高＞



行内の体制強化および啓蒙

- ・お客さまのニーズ・利益に即した行動を評価する営業店の業績評価体系を構築するとともに、行員・社員等の評価に対して適切な反映を行います。
- ・当行では、資産運用提案を適切に行う観点から、F P 1 級・C F P 等の資格取得を奨励しております。

< F P 1 級・C F P・F P 2 級・A F P 資格の取得者数 >

2021 年 3 月末時点	2,168 名
---------------	---------

お客さまに分かりやすい情報提供

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 当行では、お客さまに対し資産運用にかかる分かりやすい情報を提供する目的から、定期的にお客さま向けのセミナーを開催しております。 ・ 2020 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響より開催回数は減少しましたが、web 等での非対面による開催を含め、今後も、継続的に、お客さまへ有用な情報提供に努めてまいります。 |
|--|

<お客さま向けセミナー開催回数・参加者数>

回数・参加者数	13 回・155 人
---------	------------

以 上